

防災マップの目的

この防災マップは、井原市で起こりうる災害や地域防災の状況、避難所などの役立つ情報を整理したもので、住民のみなさんの「日頃からの備え」と「災害時の適切な判断や行動」を支援するために作成しています。

防災マップにおける想定

この防災マップにおける災害想定について

この防災マップでは、次の4つの災害を対象に情報を提供しています。

- 洪水（小田川、星田川、稲木川の外水氾濫）
- 内水氾濫
- 土砂災害
- 地震・液状化

洪水

この防災マップで想定している洪水は、「計画規模（概ね100年に1回程度）」及び「想定最大規模（概ね1,000年に1回程度）」の降雨により小田川及びその支川の堤防や土手が決壊した場合などによって発生する外水氾濫による水害です。

この防災マップのP17～P56では、「計画規模」の降雨による浸水想定区域を示しており、P59～P66に「想定最大規模」の降雨による浸水想定区域などを示しています。

なお、浸水想定区域は、小田川の河川管理者である岡山県が調査し、公表したものです。

- 計画規模降雨:小田川流域の2日間総雨量225mm
- 想定最大規模降雨:小田川流域の48時間総雨量888mm



小田川の増水（井原町）

内水氾濫

この防災マップのP57～P58で想定している内水氾濫は、雨の量が排水施設の能力を超えるときや、河川などの排水先の水位が高くなった時に雨水を排水できなくなり、住宅地や道路などが浸水する水害です。

この防災マップでの内水氾濫の浸水想定区域は、平成26年8月に発生した広島豪雨と同量の降雨があった場合に、想定される浸水区域です。

- 平成26年8月の広島豪雨と同量の雨
- 日最大1時間降水量101mm
- 日最大24時間降水量257mm



土砂災害

この防災マップのP17～P56で想定している土砂災害は、集中豪雨や局地的な大雨などが原因となり発生する「土石流」、「がけ崩れ」、「地すべり」といった土砂災害です。

土砂災害の発生の危険性がある区域は、岡山県が調査により「土砂災害警戒区域」、「土砂災害特別警戒区域」を指定します。



土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合、人の命や身体に危害が生じるおそれがある場所です。

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

土砂災害警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合、建築物が壊れ、人の命や身体に著しい危害が生じるおそれがある場所です。

● 井原市における土砂災害（特別）警戒区域箇所数（令和3年11月30日現在）

区分	土石流	がけ崩れ	地すべり	合計
土砂災害警戒区域	179	403	17	599
うち土砂災害特別警戒区域	145	395	なし	540

単位：箇所

地震・液状化

井原市に影響のある地震・液状化災害は、南海トラフ巨大地震、長者ヶ原断層－芳井断層の地震による揺れと液状化による被害です。

南海トラフ巨大地震

井原市は、南海トラフ地震防災対策特別措置法の規定に基づき、南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されています。

南海トラフを震源とする巨大地震は、約100～150年の間隔で発生しており、今後、30年以内にマグニチュード8～9クラスの地震が発生する確率は、70～80%とされています。

この防災マップP10の分布図は、岡山県が平成25年7月に公表したものです。

長者ヶ原断層－芳井断層の地震

広島県福山市から芳井町に至る、概ね南西～北東方向に延びる右横ずれ活断層を震源とする地震です。

この防災マップP10の分布図は、岡山県が平成26年5月に公表したものです。



避難情報と気象・観測情報

避難情報と気象・観測情報

警戒レベル	避難情報 (井原市が発令)	住民が取るべき行動	気象庁などが発表する 警戒レベル相当情報		相当する 警戒レベル	
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保! ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動する。	大雨特別警報	キキクル(危険度分布)	氾濫発生情報	5相当
警戒レベル4までに必ず避難!						
4	避難指示	危険な場所から全員避難 ・過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了しておく。 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	土砂災害警戒情報	極めて危険 非常に危険	氾濫危険情報	4相当
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	大雨警報 洪水警報	警戒(警報級)	氾濫警戒情報	3相当
2		自らの避難行動を確認 ・ハザードマップなどにより、自宅などの災害リスクや避難情報の把握手段を再確認する。	大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報 大雨注意報 洪水注意報	注意(注意報級)	氾濫注意情報	2相当
1		災害への心構えを高める	早期注意情報(警報級の可能性)			

「キキクル」について 気象庁のホームページで「キキクル(危険度分布)」を提供しています。

浸水キキクル	洪水キキクル	土砂キキクル
浸水キキクル(大雨警報(浸水害)の危険度分布)は、1時間先までの雨量予測を用いた表面雨量指数の予測値が大雨警報(浸水害)などの基準に到達したかどうかを5段階に色分けして地図上に表示した情報です。	洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)は、大雨による中小河川(水位周知河川及びその他河川)の洪水災害発生危険度の高まりを5段階に色分けして地図上に表示した情報です。	土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)は、大雨による土砂災害の危険度の高まりを5段階に色分けして地図上に表示した情報です。

避難情報の発令と対象

避難情報は、気象庁などの気象・観測情報を受けて、井原市が「避難が必要である」と判断した場合に発令します。

発令する避難情報は、浸水想定区域や土砂災害警戒区域など災害が発生するおそれがある区域を含む町単位や字(あざ)単位で発令します。

避難の対象者は、避難情報が発令された地域のうち、浸水想定区域や土砂災害警戒区域など災害が発生するおそれがある区域にいる方です。



避難行動

避難の心構え

大雨や台風による降雨の状況は、気象情報により、事前に予測することができます。テレビ、ラジオなどで早めに正確な情報を入手して、適切な避難行動をとることが大切です。

ただし、突発的な集中豪雨などでは、最新の気象情報や避難情報などを確認するのが遅れる場合もあります。「自らの命は自らが守る」という意識で、危険を感じたら「自らの判断」で適切な避難行動をとりましょう。

避難行動の事前チェック

避難とは「難」を「避」けることです。そのため、自宅などで安全が確保できる場合は、必ずしも避難所など、ほかの場所へ移動する必要はありません。

この防災マップで想定される災害リスクを確認し、避難所以外にも安全な地域にお住まいの親戚や知人宅などに避難することも事前に検討しておきましょう。

- 非常持出品の準備をしましょう。
- 正確な情報を収集して自主的に避難しましょう。
- 避難の呼びかけに注意して、隣近所に声をかけましょう。
- 2人以上で、動きやすい服装で避難しましょう。



「立ち退き避難」と「屋内安全確保」

大雨や台風による危険を感じたら、早めに安全な場所に避難することが大切です。避難の原則は「立ち退き避難」ですが、屋内の安全な場所へ移動する「屋内安全確保」が必要な場合もあります。

「立ち退き避難」

早めに市が指定した避難場所や、安全な地域にお住まいの親戚や知人宅などに避難します。

「屋内安全確保」

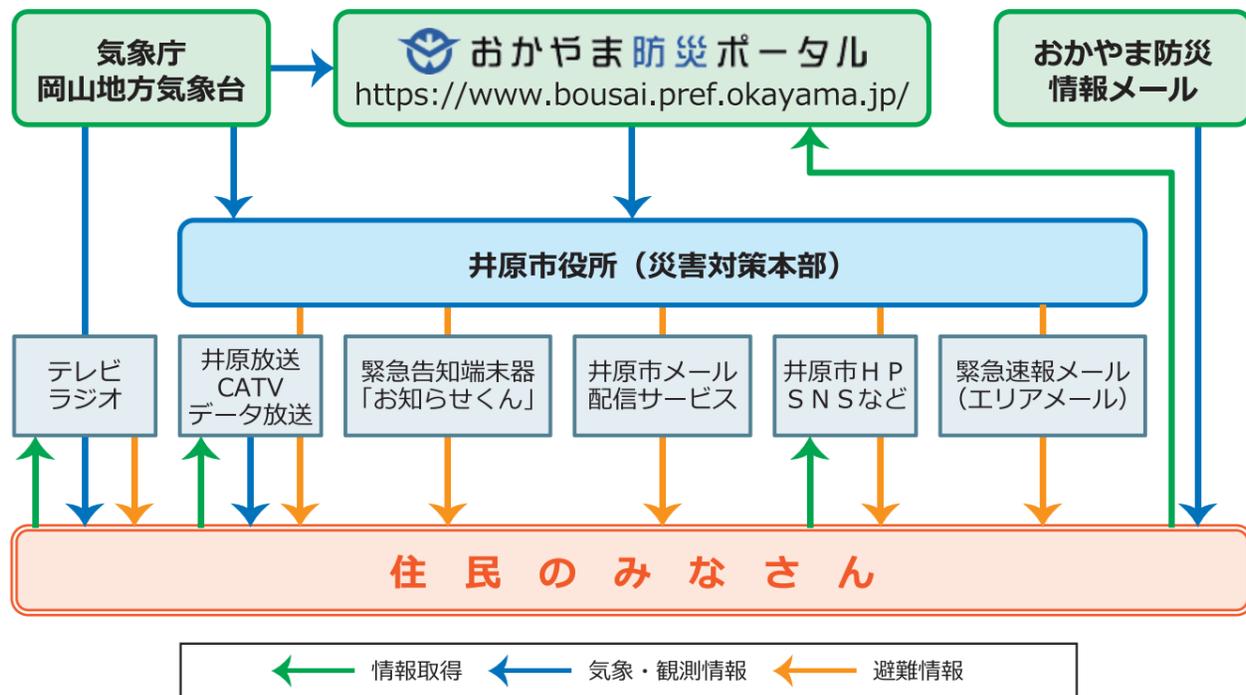
夜間で見通しが悪かったり、すでに浸水している場合は、「立ち退き避難」がかえって命に危険を及ぼすことがあります。その場合、建物の2階以上に緊急的に避難する「屋内安全確保」も重要です。



災害情報を入手しよう

災害情報の主な伝達経路

井原市では、次の経路で災害情報を伝達しています。住民のみなさんは、必要に応じた方法で災害情報を収集するよう心掛けてください。



テレビなどによる情報の入手

災害関連情報の取得には、テレビなどのマスメディアが有効です。ニュースや天気予報番組で気象の見通しや気象警報・注意報の発表状況が放送されます。

また、リモコンの「d (データ放送)」ボタンからも情報を入手することができます。

- ※「dボタン」の位置や形状は機種によって異なります。
- ※井原放送データ放送では、気象・観測情報、井原市からの避難情報を確認することができます。



井原放送 (ケーブルテレビ) による河川情報の提供

井原放送では、小田川に3か所、高屋川に2か所、ライブカメラを設置し、11チャンネルのサブチャンネルで常時放映しており、河川の増水などの状況を確認することができます。



お問い合わせ先 井原放送株式会社
TEL : 0120-939-887

資料：井原放送株式会社

緊急告知端末器「お知らせくん」

「お知らせくん」は、住民のみなさんの安全・安心を確保するために井原市が発信する避難情報や避難所開設情報などを、音声で聞くことができる機器です。市内に住所を有する世帯に1台ずつ無償で貸付しています。

お問い合わせ先 井原市役所 総務課 情報化推進係
TEL : 0866-62-9511

井原市メール配信サービス 事前に利用者登録を行う必要があります。

井原市では、気象警報が発表された時の注意喚起、避難情報や避難所開設情報、また、被害による通行規制の情報、震度情報などをメールで配信するサービスを行っています。

<サービスの利用方法>

①空メールを送信する

「ibara@xpressmail.jp」宛に空メール(タイトル、本文は不要)を送信。

登録用QRコード

②配信希望情報などを登録する

メール本文内に記載された登録用URLをクリックし、受信したい情報、住まいの地域を選択して登録。



緊急速報メール(エリアメール)

携帯電話事業者では、気象庁から配信される緊急地震速報や地方公共団体から配信される災害・避難情報を、該当する地域に一齐配信する緊急速報メールサービスの提供を行っています。

井原市では、NTTドコモ、KDDI (au)、Softbank、楽天モバイルの携帯電話に対し、井原市の避難情報、避難所の開設についての緊急情報を一齐配信します。

このサービスは、月額使用料のほか通信料や情報料も含め一切無料で利用できます。

おかやま防災ポータル

岡山県では、「おかやま防災ポータル」で、県内の気象情報(警報・注意報、気象レーダーなど)、雨量情報、土砂災害危険度情報、河川水位情報、河川カメラ情報、各市町村の避難情報の発令状況などをリアルタイムで発信しています。



資料：おかやま防災ポータル

おかやま防災情報メール 事前に利用者登録を行う必要があります。

「おかやま防災情報メール」は気象庁が発信する大雨、洪水などの警報・注意報や、岡山県内で観測された雨量、河川水位など最新の防災情報が配信されるサービスです。

<サービスの利用方法>

①空メールを送信する

「in@bousai.pref.okayama.jp」宛に空メールを送信。(英語版の場合はin-e@bousai.pref.okayama.jp宛)

②配信希望情報などを登録する

メール本文内に記載された登録用URLをクリックし、希望する配信情報などを登録。

登録用QRコード



(日本語版)



(英語版)

洪水に備えよう

集中豪雨・局地的大雨の危険性

集中豪雨や局地的な大雨は河川の水位を上昇させ、また、下水の排水能力を超えることで氾濫を招くおそれがあります。氾濫以外にも、長時間の雨によって地盤が緩くなり土砂災害が発生する可能性も高くなります。集中豪雨や局地的な大雨が発生した場合は、大雨の際の危険性を十分に理解して危険な場所へは近づかないようにするとともに、気象警報などが発表された場合や避難情報が発令された場合は、自らの命を守るために適切な避難行動をとるように心がけてください。

雨の降り方と強さ

1時間雨量 (mm)	10～20	20～30	30～50	50～80	80～
雨の強さ (予報用語)	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けイメージ	ザーザーと降る。 	どしゃ振り。 傘をさしてもぬれる。 	バケツをひっくり返したように降る。 滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く) 傘は全く役に立たなくなる。 	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。	
雨による影響	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要。 	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。 	がけ崩れが起こりやすくなり土砂災害警戒区域では避難の準備が必要。下水管から水があふれる。 	マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。 	雨による大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。 

氾濫の種類とメカニズム

外水氾濫

■決壊氾濫

堤防の決壊による氾濫です。



■越水氾濫

決壊はしないが、堤防から水があふれる氾濫です。



内水氾濫

河川からではなく、河川への排水ができないために起こります。



河川の氾濫

大雨などで堤防が決壊したり、河川の水が堤防からあふれたりして、外水氾濫が発生します。内水氾濫に比べ甚大な被害が広域に及ぶ危険性があり、国や都道府県では河川の水位の変化に応じて洪水予報を発表しています。

井原市内の小田川は、岡山県の管轄河川であり、水位周知河川として岡山県が洪水予報を発表します。

河川の水位の目安



河川の洪水予報と発表基準

相当する警戒レベル	洪水予報の種類	発表基準
5	小田川氾濫発生情報	氾濫の発生
4	小田川氾濫危険情報	氾濫危険水位 (レベル4水位) に到達した場合
3	小田川氾濫警戒情報	一定時間後に氾濫危険水位 (レベル4水位) に到達が見込まれる場合、あるいは避難判断水位 (レベル3水位) に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合
2	小田川氾濫注意情報	氾濫注意水位 (レベル2水位) に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合

洪水時の注意点

避難の注意点

- 無理せず近くの建物へ!

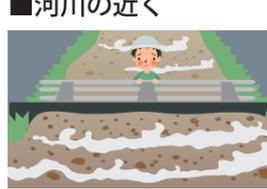
- 緊急時は2階以上へ避難!
屋内安全確保 (垂直避難)

- 単独行動はせず、2人以上で避難!

- 氾濫水は茶色く濁っているため、深さと速さに注意!

- 足元の段差や側溝、マンホールにも注意!

- 安全で動きやすい服装で避難!

- 危険な場所には近づかない
 - 河川の近く

 - 周りより低い土地

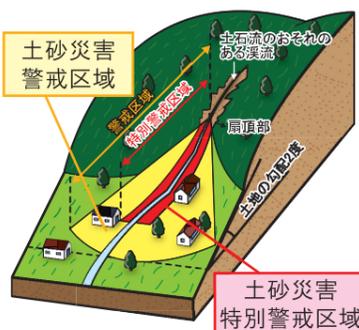



土砂災害に備えよう

土砂災害の種類と前兆現象（前ぶれ）

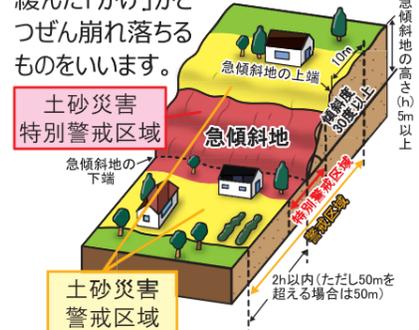
土石流

山や谷の土、石、木などが大雨や長雨などによる水と一緒になって、すごい勢いで流れてくるものをいいます。



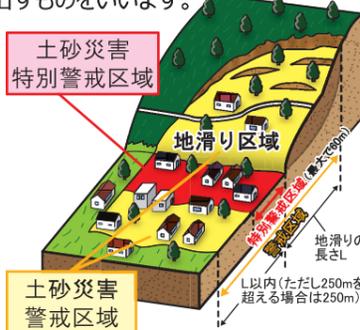
がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)

急傾斜地（傾斜の角度30度以上で高さが5m以上のもの）において、大雨や長雨などにより雨水が地面にしみこみ、緩んだ「がけ」がとつぜん崩れ落ちるものをいいます。



地すべり

大雨や長雨などにより雨水が地面にしみこみ、水の力によって持ち上げられた地面が広い範囲にわたりゆっくりと動き出すものをいいます。



前ぶれ

- 川の中でゴロゴロという音がしたり、火花が見えたりする。
- 川の水がにごり、水と一緒倒れた木が流れてくる。
- 山全体がうなっているような音がしたり、地震のようにふるえたり、異常なおいがする。
- 雨は降り続けているのに川の水が減る。



前ぶれ

- がけから小石がパラパラ落ちてくる。
- がけの上の木がゆれたり傾いたりする。
- 地鳴りがする。
- がけから急に水がわき出る。
- わき水の量が急に増えたり、ふき出したり急に止まったり、にごったりする。
- がけがふくらんだりひび割れができる。



前ぶれ

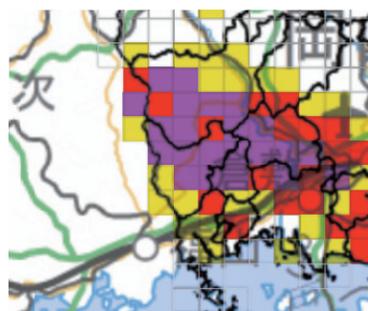
- 池の水がにごったり急に増えたり減ったりする。
- 風もないのに山の木がザワザワする。木がさける音や木の根が切れる音がする。地鳴りや山鳴りがする。
- わき水が増える。
- 地面にひび割れや段差ができる。



大雨警報(土砂災害)の危険度分布 (土砂災害警戒判定メッシュ情報)

大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、5段階に色分けして地図上に表示した情報で、気象庁(土砂キキクル)や岡山県土砂災害危険度情報のホームページで確認できます。

色が持つ意味	気象情報などの目安
極めて危険	土砂災害警戒情報の目安
非常に危険【警戒レベル4相当】	土砂災害警戒情報の目安
土砂災害に警戒【警戒レベル3相当】	大雨警報の目安
土砂災害に注意【警戒レベル2相当】	大雨注意報の目安
今後の情報等に留意	



土砂災害危険度画面例
資料:岡山県土砂災害危険度情報

土砂災害時の避難の注意点

■土石流の流れに対して直角方向に避難!



■がけの高さの2倍ほど離れた距離まで避難!

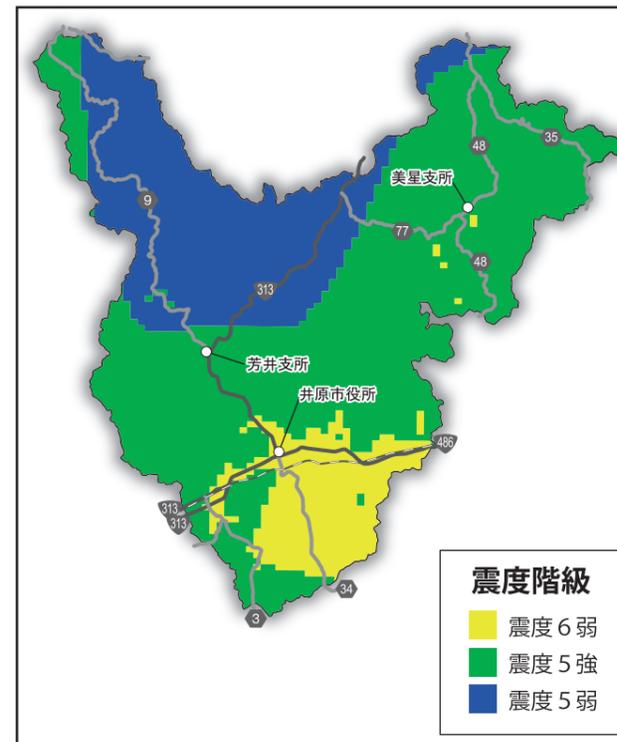


■遠方に避難できないときは、斜面から離れた2階以上の部屋で安全確保!

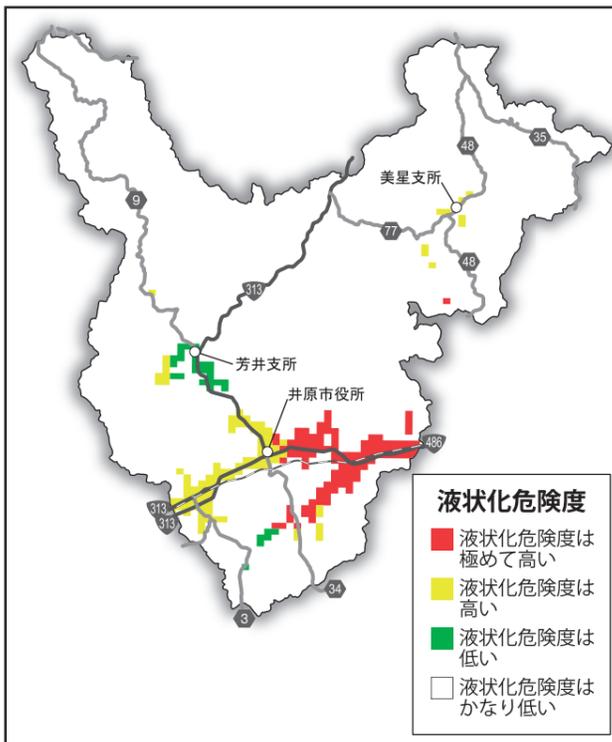


地震に備えよう

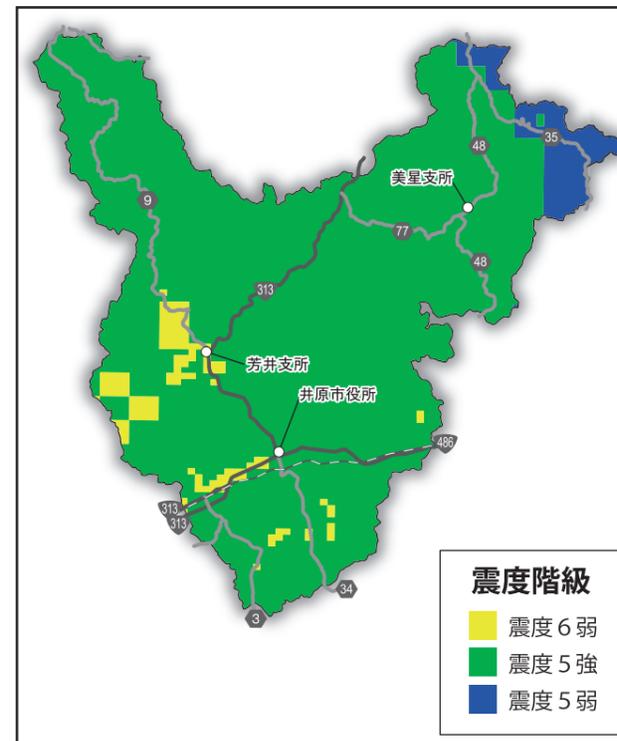
南海トラフ巨大地震【震度分布図】



【液状化危険度分布図】



長者ヶ原断層-芳井断層の地震【震度分布図】



【液状化危険度分布図】



震度と揺れなどの状況

震度 5 弱

- ・大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- ・棚にある食器類や本が落ちることがある。
- ・固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

震度 5 強

- ・物につかまらなると歩くことが難しい。
- ・棚にある食器類や本で落ちるものが増える。
- ・固定していない家具が倒れることがある。
- ・補強されていないブロック塀が倒れることがある。

震度 6 弱

- ・立っていることが困難になる。
- ・固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- ・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- ・耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れることもある。

震度 6 強

- ・はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- ・固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
- ・耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。
- ・大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生したりすることがある。



家の中の安全点検

1 家具の転倒防止対策

L型金具や支え棒などで固定しましょう。また、寝室には家具を置かないようにしましょう。



家具はL型金具などで固定
寝室には家具を置かない

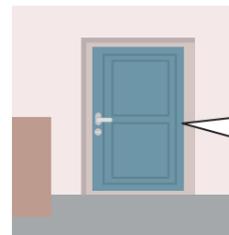
2 窓・食器棚のガラスの落下対策

窓や食器棚などのガラスには、割れて飛び散らないように飛散防止フィルムを貼りましょう。

ガラスには飛散防止
フィルムを貼る

3 出入口の確保

安全に避難できるように、出入口周辺には物を置かないようにしましょう。



玄関など出入口
周辺には物を置
かない

地震発生時の行動

地震発生!

緊急地震速報

- 丈夫な机やテーブルなどの下にもぐり、机などの脚をしっかりと握りましょう。また、頭を座布団などで保護して、揺れが収まるのを待ちましょう。
- 火元の近くにいる場合は火を消しましょう。



1~3分

揺れがおさまったら

- まずは周囲を確認し、身の安全を確保しましょう。
- 身の周辺に危険が迫っていると判断した場合は、ためらうことなく避難しましょう。
- 災害状況の問い合わせなどは救急・救助活動に支障をきたすのでやめましょう。
- 電話や携帯電話の使用は控えましょう。



3~5分

隣近所の安全確保、出火防止・初期消火、余震に注意

- 外に出るときも周囲を確認しましょう。
- 電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。
- 近所にも声をかけて安否を確認しましょう。



数時間後

火災の発見、家屋倒壊の発見、負傷者の発見

【火災に遭遇した場合】

- 日頃から火災が発生した場合に備えて避難ルートを確認しておきましょう。
- 火災報知設備の警報を聞いたときは、状況を確認するとともに、速やかな行動を心掛けましょう。
- 煙が部屋や廊下に充満してきた場合は、ハンカチやタオルなどで口・鼻をしっかり覆い、煙を吸わないよう姿勢を低くして避難しましょう。

【避難方法】

- 原則として徒歩で避難しましょう。
- 服装は活動しやすいものにしましょう。
- 非常持出品を持って避難しましょう。
- 戸締まりをしっかりと行いましょう。



避難所



いざという時に備えよう

非常持出品チェック

携帯電話と充電器 携帯電話、充電器	懐中電灯 懐中電灯、予備の電池も!	携帯ラジオ 携帯ラジオはAM、FMの両方を聞ける物を用意 予備の電池も!	飲料水 ペットボトル入りの水やお茶 など
非常食 乾パンやクラッカーなど、火を通さず食べられるもの	救急医薬品 常備薬、お薬手帳、マスク、体温計 など	衛生用品 ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、消毒液、せっけん など	貴重品 現金、健康保険証、免許証 など
衣類 上着、下着、靴下、タオル、ハンカチ、上履き など	その他 筆記用具、メモ帳、毛布、ポリ袋 など	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者や乳幼児、慢性疾患のある人などは、状況に応じて必要なものを準備しましょう。 非常持出品は、リュックサックなどの両手が使える袋に入れましょう。 	

非常備蓄品

大規模災害発生時、支援物資がすぐに届くとは限りません。コンビニなどのお店にも人が殺到し、商品がすぐなくなる可能性もあります。電気、水道といったライフラインは、大規模災害発生直後は停止し、利用できなくなることを想定しておきましょう。

水・食料（非常食）は最低でも3日分、できれば7日分を備蓄

必ず備蓄	水（飲料用1日分は3ℓ×家族人数分）
	食料（インスタント・レトルト・缶詰など）
	トイレ用凝固剤
	燃料（カセットコンロ、カセットボンベ、固形燃料など）
その他（洗面・風呂セット、食器、ポリタンク、ラップ・アルミホイル、アウトドア用品など）	

ローリングストック

定期的に非常食を消費し、消費した分だけ買い足して、常に新しい非常食を備蓄する方法です。



避難所での感染症対策に応じた非常持出品

<全員が持参するもの>

- | | | | |
|---------------------|-----------|----------------|------------|
| ① マスク | ② 体温計 | ③ せっけん又はハンドソープ | ④ タオル・ハンカチ |
| ⑤ 上履き（スリッパや体育館シューズ） | ⑥ 筆記用具 | | |
| ⑦ 飲料水と軽食 | ⑧ 毛布や上着など | | |

<体調不良の方は必ず持参するもの>

- | | |
|------------|---------|
| ⑨ 常備薬とお薬手帳 | ⑩ 健康保険証 |
|------------|---------|



避難所一覧

災害によって使用できる場所、できない場所がありますので、あらかじめ確認しておきましょう。

- 指定避難所兼指定緊急避難場所** 指定避難所とは、一定期間避難生活を送ることを目的として市が指定した施設です。なお、指定避難所は指定緊急避難場所も兼ねています。
- 指定緊急避難場所** 指定緊急避難場所とは、命を守ることを最優先に、一時的に災害の危険から逃れることを目的として市が指定した施設などです。
- 協定に基づく指定緊急避難場所** 協定に基づく指定緊急避難場所とは、災害時に要請に基づき、市が開設をお願いする施設です。
- 協定に基づく福祉避難所** 協定に基づく福祉避難所とは、一般の避難所での避難生活が困難な高齢者や障害のある人などが避難をする施設です。直接、福祉避難所への避難はできません。

災害別指定緊急避難場所

○：利用可能 2階：2階以上への避難 ×：使用不可

① 指定避難所兼指定緊急避難場所

② 指定緊急避難場所

③ 協定に基づく指定緊急避難場所

指定避難所及び指定緊急避難場所

地域	地区	No.	施設の名称	収容人数		災害種別			地域	地区	No.	施設の名称	収容人数		災害種別		
				屋内(人)	屋外(人)	洪水	土砂	地震					屋内(人)	屋外(人)	洪水	土砂	地震
井原	井原	①	井原小学校	1,400	3,000	2階	○	○	井原	出部	⑳	大曲公園	-	450	×	○	○
		②	井原幼稚園	100	500	×	○	○			㉑	出部西部公園	-	1,500	×	○	○
		③	井原市立高等学校	60	990	2階	○	○			㉒	水掻公園	-	1,300	×	○	○
		④	井原高等学校(北校地)	3,000	7,500	○	2階	○			㉓	馬引公園	-	1,900	×	○	○
		⑤	井原高等学校(南校地)	4,000	4,500	2階	2階	○			㉔	井原リフレッシュ公園(静のゾーン)	-	15,000	×	×	○
		⑥	井原市民会館	450	-	2階	○	○			㉕	(株)イズミゆめタウン井原店	-	270	2階	○	○
		⑦	井原公民館	200	-	2階	○	○			㉖	高屋中学校	1,300	2,800	○	○	○
		⑧	田中苑	-	350	×	○	○			㉗	高屋幼稚園	90	550	○	○	○
		⑨	倉掛公園	-	350	×	○	○			㉘	高屋小学校	900	1,400	○	○	○
		⑩	袋田公園	-	350	×	○	○			㉙	高屋公民館	300	-	○	○	○
		⑪	向町公園	-	1,200	×	×	○			㉚	坊地公園	-	450	×	○	○
井原	出部	⑫	出部小学校	900	1,800	2階	○	○	㉛	定信公園	-	650	×	○	○		
		⑬	井原体育館	1,000	-	○	○	○	㉜	高屋南公園	-	250	×	○	○		
		⑭	出部幼稚園	300	350	2階	○	○	㉝	橋詰公園	-	650	×	○	○		
		⑮	出部公民館	290	-	2階	○	○	㉞	大江小学校	500	3,100	○	2階	○		
		⑯	アクティブライフ井原	500	1,000	2階	○	○	㉟	大江幼稚園	100	400	○	○	○		
		⑰	地場産業振興センター	400	670	2階	○	○	㊱	大江公民館	180	-	×	○	○		
		⑱	勤労者体育センター	100	-	×	○	×	㊲	井原リフレッシュ公園(動のゾーン)	-	10,000	×	○	○		
		⑲	井原保健センター	100	1,000	2階	○	○	㊳	相原公園	-	1,600	×	○	○		
		⑳	井原市グラウンド・ゴルフ場	50	5,000	○	○	○	㊴	稲倉小学校	600	2,800	○	○	○		
		㉑	七日市公園	-	700	×	○	○	㊵	稲倉幼稚園	80	300	○	○	○		
		㉒	上出部公園	-	250	×	○	○	㊶	稲倉公民館	200	-	○	○	○		
出部	稲倉	㉓	井原運動公園	-	17,000	×	○	○	㊷	木之子小学校	850	1,500	2階	○	○		
		㉔	白海公園	-	100	×	×	○	㊸	木之子幼稚園	100	450	×	○	○		
		㉕	横田公園	-	450	×	○	○	㊹	木之子中学校	1,300	3,100	2階	○	○		
		㉖	田淵公園	-	650	×	×	○	㊺	木之子公民館	150	-	×	○	○		
		㉗	ジャンボ井原店	1,030	-	2階	○	○	㊻	高月地区コミュニティハウス	20	-	○	○	○		

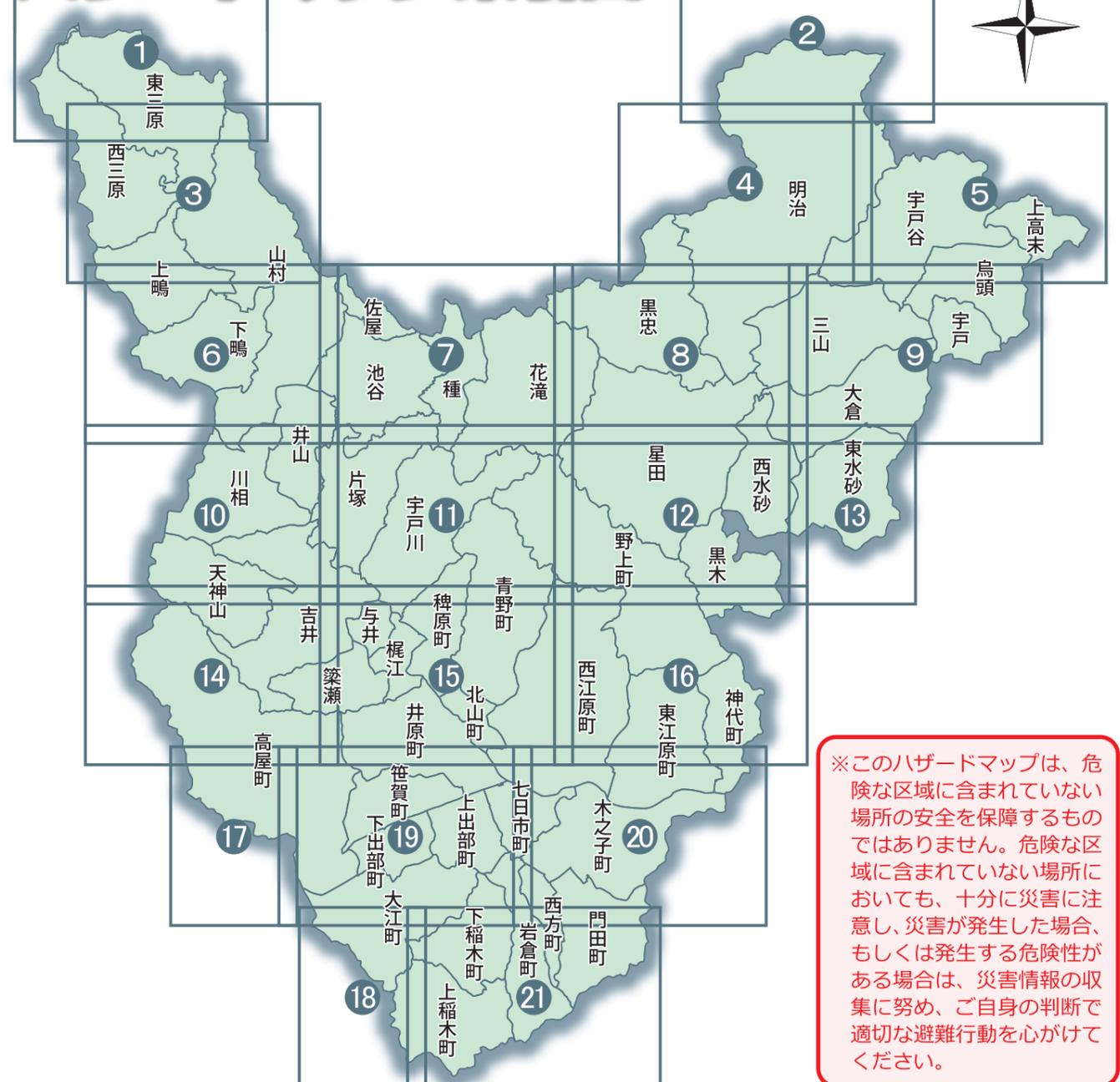
地域	地区	No.	施設の名称	収容人数		災害種別				
				屋内(人)	屋外(人)	洪水	土砂	地震		
井原	木之子	55	平木公園	-	450	×	○	○		
		56	笹井公園	-	500	×	○	○		
		57	県主小学校	650	2,000	○	○	○		
		58	県主幼稚園	100	350	○	○	○		
		59	県主公民館	180	-	○	○	○		
		60	淀農村公園	-	500	×	×	○		
		61	荏原小学校	900	2,100	○	2階	○		
		62	荏原幼稚園	90	400	○	○	○		
		63	荏原公民館	130	-	○	○	○		
		64	ふれあいセンター	150	200	2階	○	○		
青野	野上	65	早雲の里交流センター	40	-	×	○	○		
		66	青木公園	-	600	×	○	○		
		67	野上小学校	400	1,800	○	○	○		
		68	野上幼稚園	30	50	○	○	○		
		69	野上公民館	100	-	○	○	×		
		70	青野小学校	400	1,400	○	○	○		
		71	青野幼稚園	50	150	○	○	○		
		72	青野公民館	100	-	○	○	×		
		73	葡萄浪漫館	-	2,500	×	○	○		
		西江原	青野	74	西江原小学校	1,000	2,100	○	○	○
75	西江原公民館・西江原幼児園			300	250	○	○	○		
76	井原中学校			1,400	3,400	○	2階	○		
77	興譲館高等学校体育館			800	-	○	2階	×		
78	神戸公園			-	950	×	×	○		
79	立戸公園			-	2,700	×	○	○		
80	亀迫城山公園			-	300	×	×	○		
芳井	芳井			81	芳井小学校	500	1,000	2階	2階	○
				82	芳井幼稚園	100	200	×	×	○
				83	芳井中学校	500	1,000	2階	2階	○
		84	芳井公民館	150	300	2階	2階	○		
		85	芳井体育館	200	-	○	○	×		
		86	芳井生涯学習センター	400	500	2階	2階	○		
		87	東吉井コミュニティハウス	40	100	○	×	○		
		88	西吉井コミュニティハウス	40	100	○	○	○		
		89	与井コミュニティハウス	40	50	×	○	○		
		90	築瀬コミュニティハウス	40	100	○	×	○		
川相	芳井	91	梶江コミュニティハウス	30	50	○	○	○		
		92	宇戸川コミュニティハウス	30	-	○	×	×		
		93	晴れの国岡山農業協同組合井原芳井支店(2階、3階)	450	-	○	2階	×		
		94	富士パークライト・芳井工場2階食堂	110	-	2階	2階	×		
		95	芳井運動場	-	6,000	×	×	○		
		96	旧川相小学校	200	500	○	○	○		
		97	川相コミュニティハウス	50	150	○	○	○		
		明治	芳井	98	旧明治小学校	300	600	○	○	○
				99	旧明治幼稚園	70	180	○	○	○

地域	地区	No.	施設の名称	収容人数		災害種別		
				屋内(人)	屋外(人)	洪水	土砂	地震
芳井	明治	100	芳井公民館明治分館	70	200	○	○	○
		101	花滝コミュニティハウス	50	150	○	○	○
		102	片塚コミュニティハウス	40	150	○	○	○
		103	池井コミュニティハウス	50	150	○	○	○
		104	明治ごんぼう村ふれあい広場	-	7,000	×	○	○
		105	旧共和小学校	300	500	○	2階	○
		106	旧共和幼稚園	70	140	○	×	○
		107	芳井公民館共和分館	70	50	○	2階	○
		108	上嶋コミュニティハウス	40	300	○	×	○
		109	芳井公民館三原分館	350	1,000	○	○	○
美山	三原	110	村入コミュニティハウス	40	100	○	○	○
		111	上市公会堂	10	-	○	○	×
		112	美星幼稚園	350	600	○	○	○
		113	美星公民館	150	500	○	○	○
		114	三山第1公民館	30	100	○	○	○
		115	三山第2公民館	30	150	○	○	○
		116	三山第3公民館	30	100	○	○	○
		117	大倉公民館	30	-	○	○	×
		118	東水砂公民館	20	100	○	○	○
		119	美星小学校	500	1,000	○	○	○
美星	美星	120	美星中学校	500	1,000	○	○	○
		121	星の郷ふれあいセンター	400	1,000	○	○	○
		122	美星海洋センター	200	-	○	○	×
		123	老人憩の家	40	-	○	○	×
		124	すぱーく美星	200	200	○	○	○
		125	美星農村環境改善センター	100	-	○	○	○
		126	西水砂公民館	30	-	○	○	×
		127	東星田公民館	40	200	○	○	○
		128	北星田公民館	30	-	○	○	×
		129	西星田公民館	40	-	○	○	×
日里	美星	130	黒木公民館	20	100	○	○	○
		131	星の郷テニスコート	-	1,000	×	○	○
		132	北星田農村公園	-	90	×	○	○
		133	黒萩公民館	30	-	○	○	×
		134	向組公民館	20	-	○	○	×
		135	鷹山公民館	30	100	○	○	○
		136	本村城平公民館	30	-	○	○	×
		137	六部落公民館	30	50	○	○	○
		138	宗安公民館	30	-	○	○	×
		139	八日市公会堂	50	-	○	○	×
宇戸	美星	140	加谷公民館	40	-	○	○	○
		141	水名公民館	20	-	○	○	×
		142	美星運動場	-	2,000	×	○	○
		143	宇戸公民館	30	150	○	○	○
		144	宇戸谷公民館	40	150	○	×	○

協定に基づく福祉避難所

施設の名称	運営母体	索引番号	施設の名称	運営母体	索引番号
サンサンリビング いばら楽寿	(有)楽寿会	19	特別養護老人ホーム みずき	(福)みずき会	20
コーポラティブらくじゅ	(有)楽寿会	19	こだま園東江原ワーク	(福)こだま園	20
介護付有料老人ホーム いばら長寿の里	(有)出原地所	19	特別養護老人ホーム 小田川荘	(福)芳仙会	10
ケアハウス四季が丘	(福)恭和会	19	こだま園芳井ふれあい作業所	(福)こだま園	15
特別養護老人ホーム 四季の里	(福)恭和会	19	こだま園ころと井	(福)こだま園	15
社会福祉法人 こだま園	(福)こだま園	14	特別養護老人ホーム 長楽園	(福)小田・後月三友会	12
介護付有料老人ホーム ドルフィン岩倉	(株)ドルフィン・エイド	19	特別養護老人ホーム 星の郷	(福)小田・後月三友会	8
特別養護老人ホーム きのこ荘	(福)新生寿会	20	岡山県立西備支援学校	岡山県	21

ハザードマップ索引図



※このハザードマップは、危険な区域に含まれていない場所の安全を保障するものではありません。危険な区域に含まれていない場所においても、十分に災害に注意し、災害が発生した場合、もしくは発生する危険性がある場合は、災害情報の収集に努め、ご自身の判断で適切な避難行動を心がけてください。